

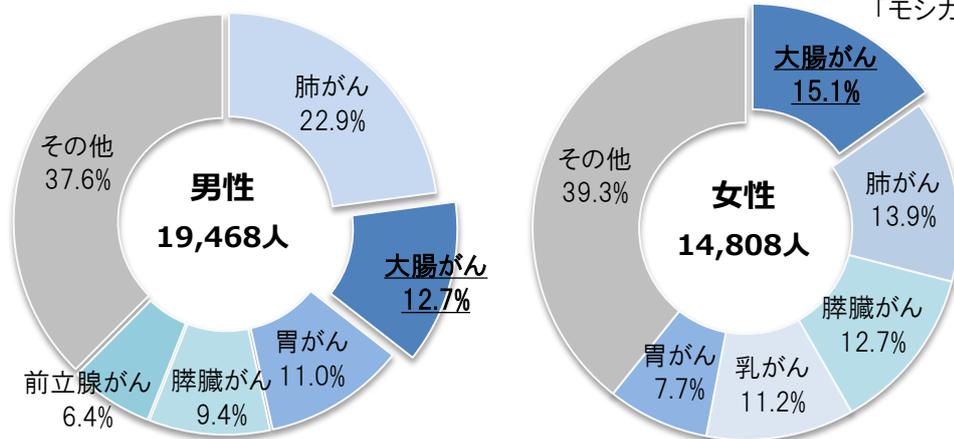
参考 大腸がんについて



東京都がん検診啓発キャラクター「モシカモ」くん

★大腸がんはがん死亡原因の上位を占めます

都民のがん死亡者数を部位別に多い順から見ると、大腸がんは男性が第2位、女性が第1位となります。



出典：東京都保健医療局「人口動態統計」(令和5年)

★運動習慣が大腸がんのリスクを減らします

がんの予防には、生活習慣を見直すことが効果的です。

特に運動などの身体活動が、大腸がんになる確率を減らすという研究結果が報告されています^{※1}。

※1 国立がん研究センター「科学的根拠に基づくがんリスク評価とがん予防ガイドライン提言に関する研究」

★早期発見により高い確率で治療が可能です

大腸がんを、早期発見・早期治療した場合の5年相対生存率は90%以上^{※2}です。

早期の大腸がんは自覚症状がないため、毎年1回、大腸がん検診を受診することが大切です。

※2 公益財団法人がん研究振興財団「がんの統計 2023」

5年相対生存率とは

あるがんと診断された場合に、治療でどのくらい生命を救えるかを示す指標です。

100%に近いほど治療で生命を救えるがん、0%に近いほど治療で生命を救い難いがんであることを意味します。

(出典：国立がん研究センターがん情報サービス)

★大腸がん検診とは？

- ・40歳以上が対象です。
- ・便を採取するだけの便潜血検査(便中の微量の血液を調べる検査)なので、とても簡単で、体への負担もありません。
- ・この検査は、大腸がんによる死亡率を下げる効果が証明されています。
- ・大腸がん検診はお住まいの区市町村や職場※でも受けることができます。
※実施の有無については、各職場にご確認ください。
- ・区市町村によっては、検診費用の一部を区市町村が負担している場合もありますので、お住まいの区市町村のがん検診担当部署へご確認ください。

区市町村のがん検診担当部署一覧

<https://www.hokeniryo1.metro.tokyo.lg.jp/kensui/gan/contact/>



＼女性に多い大腸がんや女性特有のがんについて
マンガで手軽に知りたい方へのお勧めサイト／

●ポータルサイト「TOKYO#女子けんこう部」

大腸がんのこと



<https://www.hokeniryo1.metro.tokyo.lg.jp/joshi-kenkoku/daichogan/>

＼がん検診について詳しく知りたい方へ／

●ポータルサイト「とうきょう健康ステーション」

「受けよう！がん検診」



<https://www.hokeniryo1.metro.tokyo.lg.jp/kensui/gan/>